

R+study



建築家のプレゼンテーションとは？

R+houseの家づくりでは建築家が考え抜いたプランを、建築家自らがお客様にプレゼンテーション(presentation)をします。プレゼンテーションの語源は英語のプレゼント(present)と言われており、動詞では「提示する」「示す」「伝える」「贈る」という意味を持ち、プレゼンテーションは相手への贈り物という意味も含まれています。

建築家はスタイルのあるお客様1人1人に合わせてプレゼンテーションを行う為、お客様にお伝えするプランや空間表現にも様々なカタチがあります。

コンセプト・風や光・動線がしっかり書き込まれているプラン、住んだ時の様子が見えてくるような魅力的な建築家の説明やコンピューターグラフィックスを駆使した分かりやすい完成予想図の表現等、お客様にお伝えする手法は様々です。打ち合わせの途中でお客様から出た要望を建築家は即時に咀嚼し、頭の中で形にしたもの的手書きスケッチで表現する場合もあります。

また模型は住んだ時のイメージを最もしやすいと言われています。空間を立体的に確認する事が出来る為、建築家とお客様との空間認識が一致しているかを確認する事が出来ます。

R+houseの家づくりは、お客様×工務店×建築家の個性の組み合わせによりカタチづくられて行きます。

今、家づくりをご検討中のあなたには、建築家からどんなプレゼンテーションが展開される

本写真画像は全国各地の R+house ネットワーク加盟店が施工した物件を撮影したものを同ネットワーク全体の広告宣伝のために使用しているものであり、当該物件が特定の工務店等の施工物件であることを保証するものではありません。

R+
design

南面通りの敷地に開放的な駐車場とアプローチ。建物は1階2階のボリュームの違いを利用した四角い箱の組合せ。南窓用の軒庇やインナーバルコニーの陰影により、夏季日射遮蔽はもちろんの事、適度な距離感を通りから感じる。一部板塀に囲われた庭から続くインナーテラスは、趣味のコーヒーを楽しむカフェテラスとなったり、室内から様子が伺える子供達の半屋外遊び場となったり多目的に利用できます。

- 白ガルバリウム鋼板の外壁に植栽越しの木板壁とインナーテラスを囲う木板塀が映える。
- サイドの開口がポーチ入口。その奥、木格子越しに駐輪場を設置しアプローチをスッキリと。
- インナーテラスに面したリビングと骨コニー（天井埋込スクリーンで仕切可能）
- リビング階段横の2枚戸は全引込みで玄関ホールとひとつつなぎに。
- キッチン奥のパンtryには奥様専用の家事カウンターを設置。

建築家プロフィール

山本 清美



1966 石川県生まれ
1988 福井大学工学部建築学科卒業
1988 デベロッパー建築部所属
1996 建築設計事務所所属
1998 建築計画設計事務所 設立

趣味 サイクリング、散歩、料理

information 完成見学会 開催のお知らせ

「第17回 後悔しないための賢い家づくり勉強会」二部制で開催決定！！

会場：御殿場市民会館

日時：3月26日（土）午前の部 9:30～
午後の部 13:30～

先着：各5組様（完全予約制）

今後のイベント予定

3月5日・6日（土）（日） 10:00～16:00
完成見学会 in 御殿場市（完全予約制）

個別資金相談会随時開催中



R+house 御殿場

岳南建設株式会社

〒412-0043 静岡県御殿場市新橋385 <https://www.rplus-gotemba.jp/>

※お申込みお問い合わせはお電話またはQRコードにて

0120-0550-72

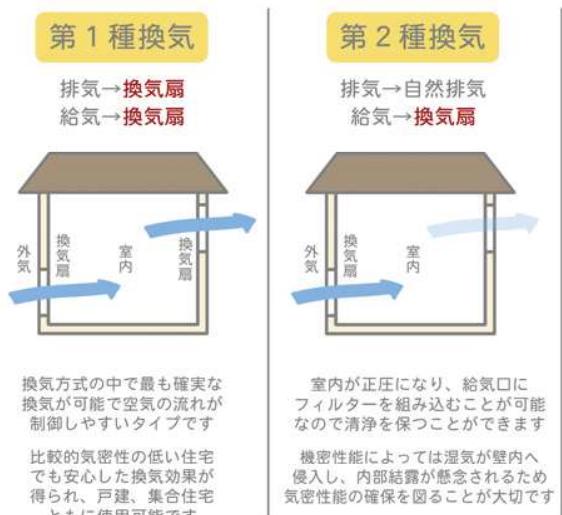


今回は『換気』について

みなさんは日頃からご自宅でどのくらい換気をしているでしょうか。掃除をしたあと、布団を干すとき、においが強く出る料理をしたとき……。さまざまな場面で換気を行っていると思います。近年、高気密・高断熱の住宅が増え、私たちはより快適な暮らしをすることができるようになりました。しかし、高性能な住宅になつても換気が大事であることは変わりません。又、コロナ禍で空気の質に対する関心が高まり、換気の重要性が見直されています。そこで高気密・高断熱の住宅で快適な住まいを手に入れるため、換気について少し紹介していきます。

換気システムの種類

換気システムには3つの種類があります。



第1種換気・・・給気・排気を共に機械で制御。

空気の流れを制御しやすく、安定的かつ正確に換気を行えます。熱交換システムを使用すれば、外気による室内的温度変化を防ぐことができるため、高気密・高断熱住宅には採用するメリットが大きいと言えます。しかし導入コストなどが他の2つよりもかかる点がデメリットになります。

第2種換気・・・給気のみ機械。空室内気圧が高いことから外から菌や汚染物質が入りにくいという衛生面のメリットがあります。しかし排気の力が弱いので、湿気が溜まりやすく、結露が発生しやすいという点や給気口付近の温度差からあまり住宅では採用されていません。

第3種換気・・・排気のみ機械。すべての部屋に給気口が必要となるのが特徴で、室内に湿気が溜まりにくく、導入コストや電気代が安いといったメリットがあります。しかし、熱交換システムに対応していないため、外気による温度差が生じやすく、第1種換気と比較すると空調効率が落ちるといったデメリットもあります。

R+house 御殿場が採用しているのは第1種全熱交換換気システム「澄家（すみか）」を採用しています。
詳しくはHPをご覧ください！

引っ越し～荷物預かりサービス～

引っ越し時、一時的に預けたい荷物や家具などを保管してくれるサービスがあります。

退去と入居のタイミングの問題で荷物の置き場がない。自宅の建て替えをする間、使わない家具を預けたい。そんな時に便利なサービスです。



Point

引っ越し業者が預かりにきて、そのまま配送・保管までしてくれるため、自分で運び込む手間がかかりません。建て替えの間家一人た荷物を他県の倉庫へ運ぶケースもあるようですので、事前にどこで預かるのかを確認してみてください。

注意点は

基本的に、倉庫へ預けた荷物を自由に出し入れすることは難しいため、貴重品や生もの、利用頻度の高いものなどは預けられません。業者によって、預かり期間の設定や料金・倉庫の空き状況なども違いますので、引っ越しの際は早めに問い合わせておくと安心ですね。

R+cooking

チョコレートのパンナコッタ

約4個分



《材料》

・生クリーム:100ml ・牛乳:100ml ・板チョコレート(ブラック):50g(1枚分)
・グラニュー糖:大さじ1/2 ・粉ゼラチン:3g ・ゼラチン用冷水:15g

【仕上げ用】

・生クリーム:適量 ・ココアパウダーやシナモンパウダー、シナモンスティックなど:適量

《下準備》

・粉ゼラチンと冷水を混ぜ合わせ、10分以上置いてふやかしておく。

《作り方》

- ①板チョコレートは細かく割って、ボウルに入れる。
- ②鍋に生クリームと牛乳、グラニュー糖を入れて沸かす。
- ③沸騰したら火を止め、①のボウルに半分注ぐ。残り半分には、ふやかしたゼラチンを入れて溶かしておく。
- ④チョコレートが溶けてきたら、泡立て器で全体よく混ぜる。ゼラチン入りの液体も数回に分けて注ぎ、その都度泡立て器でよく混ぜる。
- ⑤ボウルに取り出し、ボウルの底を氷水に当てながら、ゴムべらで混ぜる。温度が下がり、うっすらトロミがついたら、グラスなどに注いで、3時間以上よく冷やして固める。
- ⑥好みで、泡立てた生クリームや、ココアパウダー、シナモンパウダー、シナモンスティックなどを飾る。

